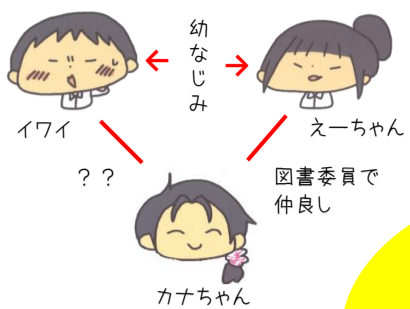


☆登場人物紹介☆



今回は出番なかったわ

※あらすじ…貸出のための利用者カードを失くしてしまい、若干絶望の底にいたイワイ。拾ってくれたのは隣のクラスのカナ。何かが起こりそうな予感を匂わせつつ夏休みが始まろうとしていた――。

イワイとエナちゃん⑧

夏が来たのか?! 図書館の巻

図書館の夏休み、もうすぐ。最近よくイワイくん、図書館に行くよ。まあ、たまには行くけど…無いですか? 市立図書館には行かないの? え!? 図書館ってあんなにたくさん本があるのに、無いですか? いや…本じゃなくって、ナオミ先生の青い妄想劇場。先生、お願い! 貸出ね。ハイハイ。イワイくん、夏休み何するん?

まだつづく

Voice!

VOL.4

中高生版としょかんNews 2017・夏号

発行：伊勢市立伊勢図書館
指定管理者/株式会社図書館流通センター
伊勢市八日市場町13-35 TEL0596-21-0077
http://iselib.city.ise.mie.jp/

夏休み中の図書館は、いつもよりたくさんの人で賑わいます。勉強したり、DVD観たり、もちろん本を読んだり…涼しいね(笑)よく聞かれるのは「読書感想文書くのに、いい本ないですか?」「伊勢のことについて知りたいんですけど…」ハイ! ふるさと伊勢をテーマにしたコーナーがあります! オススメ本のコーナーもあります! まだ図書館行ったことないそのキミ! 待ってますよー(^v)v

特集

読書感想文にぴったり?!

映画やドラマになった小説

映画、テレビ、web…発信の場は多岐にわたり、映像化される作品が本当に多いです。この小説がどんな風に映像になってるんだろう、観てみたい! またその逆もありますよね。あなたはどちらのキッカケが多いですか? (^O^)

『ボクの妻と結婚してください。』

樋口 卓治/著
講談社 913.6/ヒ

2014年舞台化
2015年ドラマ化
主演：内村 光良

原作者の樋口さんはテレビ番組の放送作家。この作品の主人公も同じ職業だけあって、現場のリアル感がすごいです。文章もテンポ良く、サラサラ読めます。とにかく笑って泣ける切ないストーリー。あのシーンも、あそこのセリフもいいんだよ~! 登場人物が皆いい人で、さらに涙(T_T)

2016年映画化
主演：織田 裕二

『あん』

ドリアン 助川/著
ポプラ社 913.6/ド

2015年映画化
主演：樹木 希林

作家、詩人、ミュージシャン…原作者のドリアンさんは多才な方! 彼がメインヴォーカルのロックバンド「叫ぶ詩人の会」の世界観は衝撃と感動にあふれていました。本の帯には俵万智さんの推薦文“誰にも生まれてきた意味がある。”心に響くその意味を、ぜひ読んでみて! 映画は樹木希林さんの存在感と、奇跡のような映像美に感動!

『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』

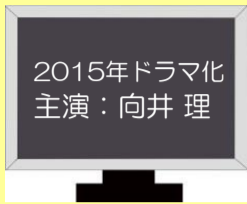
坪田 信貴/著
KADOKAWA
376.8/ツ

そう、『ビリギャル』です。映画も大ヒットしましたよね! 原作者は、ギャルだったさやかちゃんを導いた坪田先生。彼女との出会い、どう関わってどう変化していったのかを、数々のエピソードと共に、読みやすく面白く書かれています。(聖徳太子に日本地図…何回読んでも爆笑!) YA世代にも、その親世代にもオススメしたい本です!

2015年映画化
主演：有村 架純

『永遠の0』

百田 尚樹/著
太田出版 913.6/ヒ



戦争に命をかけた若者たち。時代は変わっても家族への「愛」は今も変わりません。臆病者と呼ばれても「生きて帰る」ことに執着した主人公・宮部の選んだ最後の道は——。映画では描かれていないエピソードには、涙が止まりません！長編ですが読んでみて！



伊勢・小俣図書館合同企画

『読書感想画』大募集！

キミのインスピレーションを情熱の筆にたくしてみないか？！

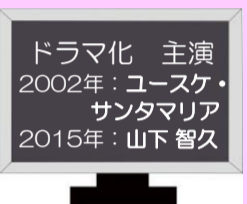
描いていただいた作品は、伊勢小俣両図書館と、イオンタウン ララパークで展示します！

詳しくは図書館まで♡

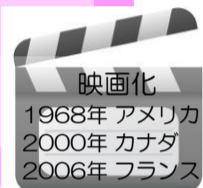


『アルジャーノンに花束を』

ダニエル・キイス/著
早川書房 933/キ



あなたにはどうしても欲しいものがありますか？それは本当にあなたに必要なものでしょうか？この本の主人公には、たったひとつだけ欲しいものがありました。でもそれを手にした時、彼は気づくのです——。何が幸せで、何が不幸なのか、考えさせてくれる一冊です。ドラマは舞台を日本に変え、主人公と周りの人物との関わりが丁寧に描かれて、役者さんたちの目が印象的でした。



つづき



『イワイとえーちゃん』不定期更新中★
YAコーナーと学習室でも読めるよ！

伊勢市立伊勢図書館
指定管理者/株式会社図書館流通センター

『植物図鑑』

有川 浩/著
角川書店 913.6/ア

多くの作品が映像化され、オススメは数あれど、今回はコレ！女子はもちろん、男子にも隠れファンの多い（出てきて〜！）この作品。あの胸キュンな2人を誰が演じるのか!?・・・と気をもんでいましたが、今を時めく旬なキャスティングに脱帽。映画も良いのですが、原作の持つあの空気感を、ぜひ味わって欲しい!!そして他の有川作品も読んでみて！



『みをつくし料理帖』1~10

高田 郁/著
角川春樹事務所 913.6/夕



時代モノは苦手？でも主人公が18歳で、泣いて笑って悩んだりする同じクラスにいそうな女子だったら？主人公・漣（みお）の前には次々と困難がやってきます。負ける時もある。それでも自分を信じてくれる人たちと、譲れない思いを胸に道を切り開いて行きます。江戸の町を舞台に美味しそうな料理、あったかい人情、そして淡い恋。ドラマを観る前に、ぜひ原作を読んで欲しい作品です！

- 『きみの友だち』 重松 清/著 新潮社
- 『ピンクとグレー』 加藤 シゲアキ/著 角川書店
- 『半分の月がのぼる空』 橋本 紡/著 メディアワークス
- 『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』 七月 隆文/著 宝島社
- 『校閲ガール』 宮木 あや子/著 KADOKAWA
- 『虹の岬の喫茶店』 森沢 明夫/著 幻冬舎
- 『鼠、江戸を疾る（はしる）』 赤川 次郎/著 角川書店

他にもたーくさんあります！お気に入りの一冊に出会えたら、それはあなたの宝物になりますよ(^-^)